

# 中津川市ひと・まちテラス



外観

「中津川市ひと・まちテラス」は、中津川市新町の旧中山道沿い、JR中津川駅より徒歩7分程に位置。子育て支援、市民交流、学び、観光の4つの機能を持つ複合施設であり、馬籠宿など周辺の観光地巡りの拠点ともなる。



1F 展示・情報発信スペース

中津川市の観光や地域資源に関する情報の提供と魅力を発信する、観光案内機能を整備。モニターやパンフレットなど、ビジュアルでわかりやすく伝える展示がなされている。



1F 多目的ラウンジ

エントランス入ってすぐに位置し、来訪者が自由に利用できる多目的ラウンジ。1段あがった小上がりはステージとしても利用ができ、コンサートやイベントなど、多用途に活用ができるようになっている。



1F トイレ入口

利用が多く想定される1Fトイレは、1Fの中心に位置し、どのエリアからでもアクセスがしやすいよう配慮。ひと目でわかりやすいピクトサインで設備内容を表示し、あえてトイレ名称はつけていない。



1F みんなのトイレ

車いす使用者、オストメイト、性的マイノリティなど、だれでも使用できるように配慮。扉の取手には、使用した木材の樹種を明記。さらに、子供が持ちやすいよう下部の握りを細くするなどの細かな配慮がなされている。



1F 男性トイレ 全体

白基調の清潔感を湛える空間。地元産のモザイクタイルを空間意匠のアクセントとして採用。モザイクタイルはフロアごとに色やデザインを変えている。



1F 男性トイレ 洗面・小便器コーナー

洗面コーナーの水栓は、衛生面や節水効果のある自動水栓を採用。また、小便器の1ヶ所にはさまざまな利用者に対応して手すりを設けている。



1F 男性トイレ 大便器ブース

ブース内は、白とグレーを基調としたスッキリとした空間。男性利用者の中には、身体状況により尿パッドなどを利用されている方もいるため、各男性トイレの1ヶ所に汚物入れを設置している。



1F 女性トイレ 洗面コーナー

洗面カウンターの1ヶ所と、出入口の近くにスタイリングコーナーを設置。1Fにはカフェが併設されており、飲食前後の利用も想定されるため、化粧直しや身繕いができるよう配慮されている。



1F 女性トイレ 大便器ブース

男女トイレの大便器ブースの1ヶ所には、乳幼児連れに配慮してベビーチェアを設置している。



2F 図書館

2F図書館は、一部に吹き抜けを設けた開放的な空間。照明は旧中山道の行燈をイメージしたオリジナルデザイン。また、窓際に面して学習スペースも設けられている。



2F 女性トイレ 洗面コーナー

斜め張りされたモザイクタイル。オレンジ色をアトラダムに配して空間のアクセントとした。鏡はすべて個別鏡になっており、隣人を気にせず利用できるように配慮されている。

# 中津川市ひと・まちテラス



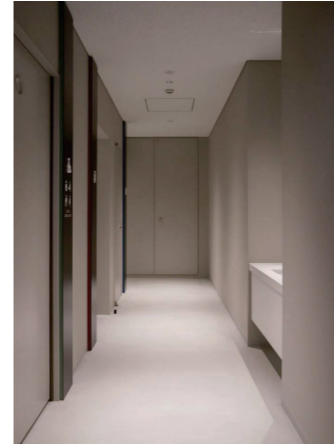
2F みんなのトイレ

車いす使用者やおストメイトだけでなく、さまざまな利用者に配慮して収納式多目的シート、ベビーチェアを設置。建物内のみんなのトイレは、フロアごとに設備を変えており、利用集中しないよう機能を分散している。

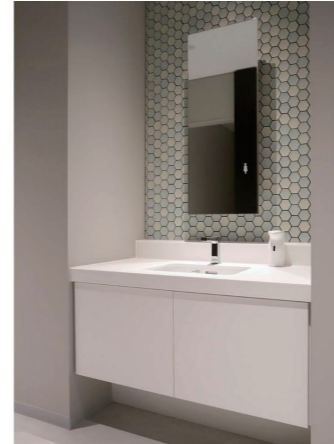


3F 児童図書館・木育ひろば

児童図書館には、児童向け図書コーナーのほかに読み聞かせコーナーや、2F吹き抜けに面したDENコーナーなどが設けられている。また、テラスや調理室に面した「木育ひろば」は、木の温もりのもと、親子で楽しめる。



3F 手洗いコーナー



トイレ通路に設置されている手洗いコーナー。手洗いだけしたいときでも、トイレ内に入ることなく利用できる。衛生面の観点からも、利用者の視点で極め細かく配慮されている。



3F 男性トイレ

子育て支援フロアである3Fのトイレは、ブルーグレーのカラーで六角形のモザイクタイルが、空間のアクセントとなっている。



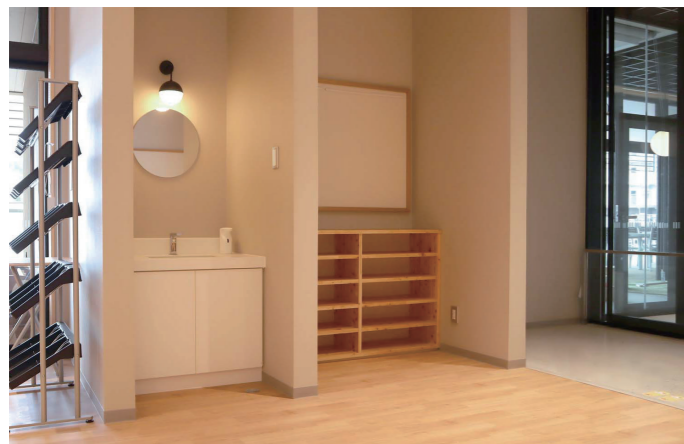
3F 児童図書館 子どもトイレ

3Fの児童図書館内には、子どもトイレを設置。幼児用大便器、幼児用小便器、フィッティングボードが設けられており、洗面器もお子様利用しやすい高さになっている。



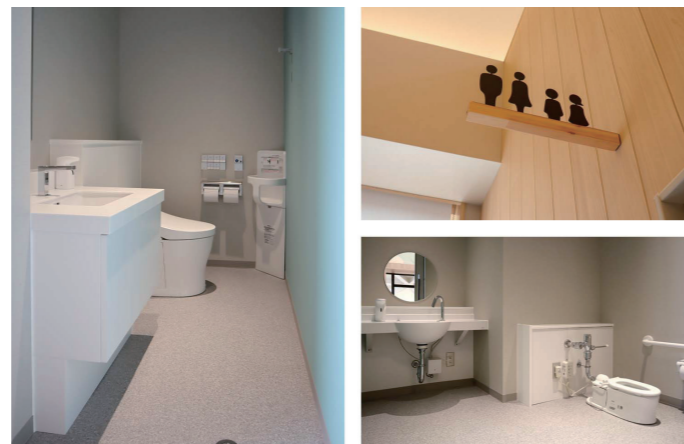
3F 子育て支援センター

屋根の躯体・傾斜をそのまま空間意匠に生かした、高い天井が特長の子育て支援センター。一時保育室も併設しており、子育て世代を支援する環境整備がなされている。



3F 子育て支援センター 入口

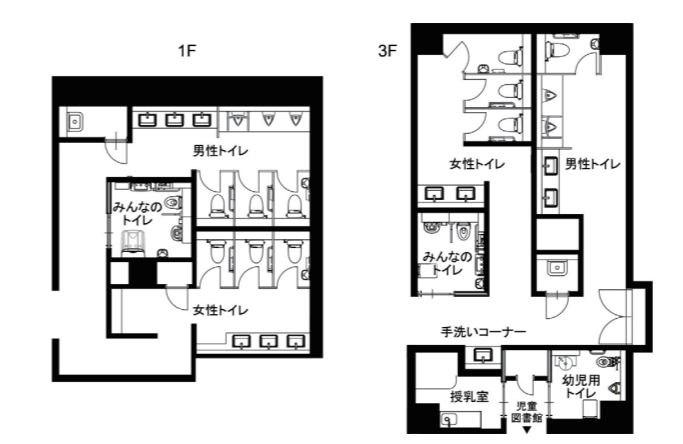
子育て支援センターには入口で靴を脱いで入室。その際の手指衛生への配慮として、トイレに行かずにその場で手洗いができるよう、入口に手洗いコーナーを設けている。



3F 子育て支援センター トイレ



ベビーチェアを設置した大人用トイレは、手洗器を設けた個室完結型トイレ。子どもトイレには、幼児用大便器や手すり、洗面器を設置。立体的なピクトサインは遠くからも視認がしやすいになっている。



トイレ図面

## 水まわりの特長

### 建物の特徴

「ひと、まち、未来を元気にする交流と学びとにぎわいの拠点」を基本理念として掲げる「中津川市ひと・まちテラス」は、JR中津川駅から徒歩7分の岐阜県中津川市新町の中心地に位置する、子育て支援、市民交流、学び(図書館)、観光の4つの機能がひとつにまとめられた複合施設である。お子様から高齢者まで、幅広い年齢層の市民や観光客が集い、活動、交流する中で、まちににぎわいを生み、中津川市の魅力の発信と創造により、未来を担うひとづくりと、活気あふれるまちづくりを推進する施設となることを目指している。施設のロゴは、恵那山など地元の豊かな自然を想起させるデザイン。県産材を内装や家具に採用した、温かみのある雰囲気施設の施設となっている。

### 水まわりの特長

幅広い世代が利用する施設のため、フロア特性や利用者に応じた水まわり環境を整備。1Fは、観光客などの外部利用も多く想定されるため、トイレスペースを中央のわかりやすい位置に、広く設け、十分な器具数を確保している。3Fは、児童図書館や子育て支援センターなどがあるため、乳幼児を含めたお子様の利用を多く想定し、キッズトイレや授乳室などを適宜配置、お子様連れの方がゆっくりと過ごせるように整備されている。また、各フロアに「みんなのトイレ」を1ヶ所配置。障がい者、乳幼児連れ、性的マイノリティなど、さまざまな身体状況に配慮。さらにフロアごとに設備を変え、利用集中しないよう機能分散されている。施設を訪れるすべての利用者が気持ちよく、快適に使えるトイレ環境が整えられている。

## 建築概要

名称	中津川市ひと・まちテラス
所在地	岐阜県中津川市新町2-34
施主	中津川市
設計	株式会社久米設計 中部支社
施工	吉川・宮島・岡山特定建設工事共同企業体
竣工年月	2023年6月
建築面積	2,046.06㎡
延床面積	4,776.94㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造、鉄骨造・地上3階、塔屋1階

## おもなTOTO使用機器

- パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498BCK
- ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5524A
- ウォシュレット アプリコットP(温風乾燥付きエコリモコン):TCF5840PN
- 棚付二連紙巻器:YH702
- 自動洗浄小便器:UFS900WR
- ハイドロセラ・フロアPU:AB690BR
- 洗面器:L505
- 台付自動水栓:TLE25006J
- コンパクト・バリアフリートイレパック:UADAK21R1A2ADD2WA
- 収納式多目的シート:EWC520ARS
- ベビーチェア:YKA15S、YKA16S
- フィッティングボード:YKA41R
- 幼児用大便器:CS310B、CS300B
- 幼児用小便器:U310GY
- 幼児用手すり:YYB10